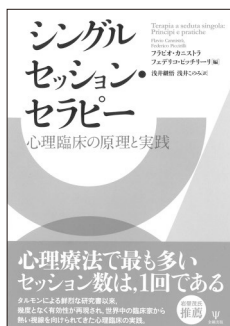


●心理支援と生活を支える視点—クライアントの人としての存在を受けとめるために  
村瀬嘉代子著(四六, 232 頁, 2024, 定価: 3,000 円 + 税, 金剛出版)



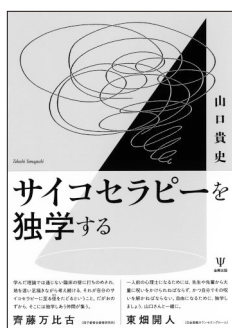
●シングルセッション・セラピー—心理臨床の原理と実践  
フラビオ・カニストラ, フェデリコ・ピッチリーリ編, 浅井継悟, 浅井このみ訳(A5, 300 頁, 2024, 定価: 4,200 円 + 税, 金剛出版)



●増補版 精神科臨床とは何か—「私」のゆくえ  
内海健著(四六, 296 頁, 2024, 定価: 2,800 円 + 税, 春秋社)



●精神科医はへき地医療で“使いもの”になるのか? —私の転職奮闘記  
香山リカ著(四六, 208 頁, 2024, 定価: 1,800 円 + 税, 星和書店)



●サイコセラピーを独学する  
山口貴史著(A5, 320 頁, 2024, 定価: 3,600 円 + 税, 金剛出版)



●当事者と専門家—心理臨床学を更新する  
山崎孝明著(A5, 320 頁, 2024, 定価: 3,400 円 + 税, 金剛出版)



●医学研究のための因果推論レクチャー  
井上浩輔, 杉山雄大, 後藤温著(A5, 192 頁, 2024, 定価: 4,000 円 + 税, 医学書院)



●事例で学ぶ医療機関で起きる法的トラブルへの対処法  
加古洋輔, 増田拓也, 長谷川葵, 堀田克明編, 田渕一, 荒神裕之編集協力(B5, 240 頁, 2024, 定価: 4,000 円 + 税, 医学書院)